

## 令和4年度いわて若者アイデア実現補助事業：採択団体一覧

R4.8.3時点

No.	分野	事業名	応募団体	事業概要
1	地域1	ロボチャレンジ滝沢	特定非営利活動法人 IRCプロジェクト	岩手県内において特にロボットエンジニアが不足している中で、県内の小中高生を対象としたロボット製作体験及び製作したロボットを用いた競技大会を開催することで、基礎的な知識の習得の場を提供し次世代のロボットエンジニアの人材育成を目指す。
2	地域2	廃校の教員住宅改修・活用事業	一般社団法人KEEN ALLIANCE	岩泉町は森林資源に恵まれており、また、薪ストーブの使用率も高く移住希望者の憧れも強いことから、廃校により使用されていない教員住宅に、薪ストーブを設置するなど、よりリアルな岩泉暮らしを体験できる移住体験施設として改修する。
3	地域3	おしゃっちアートミュージアム～ 知ってみよう地域のこと、人のこと。 表現してみよう自分のこと。	一般社団法人おらが大 槌夢広場	日々の生活の中で、健常者と障害のある方は物理的・意識的に距離がとられがちの中で、県内の美術館等と連携して障がい者アートの展示会やワークショップを開催することで、人々の中にある「健常者と障がい者との差」を無くし、多様な主体の社会参画の実現を目指す。
4	地域4	奥中山高原にぎわいスタンプラリー 2022	一戸町飲食店等情報発 信事業実行委員会	コロナ禍において奥中山高原周辺の盛り上がり落ち込んでいることから、開催中の地域密着型イベント「奥中山高原にぎわい市」をさらに盛り上げるために、近隣のいわてこどもの森の来場者である親子連れをターゲットとしたスタンプラリーを開催する。
5	地域5	いわてC'sLabプロジェクト2022	いわて学生ボランティ アネットワーク	コロナ禍で震災を契機に生まれた若者と地域の関係性が薄れている一方、若者のチカラを求める地域は増加していることから、地域を盛り上げる若者に焦点を当て、彼らの交流の場を作ったり、県内の若者を紹介するコンテンツを製作することで、地域の若者同士の交流の機会を育む。
6	地域6	CHILL酒場	水沢の夜の街を活性化 したい	奥州市水沢の駅前通り商店街・歓楽街の空洞化が進んでいることから、お盆期間に帰省してきた若者をターゲットとした飲食イベントを開催し、新たなにぎわいを創出し地域を盛り上げる恒例イベントとすることを目標とする。
7	地域7	マチヤナゾミステリープロジェクト 2022	PLELL	町家という魅力のある施設を舞台とした、参加者自身が物語の登場人物となる体験型ゲームイベントを開催し、参加者に深い没入感のある体験してもらい、そこから派生した若者間のコミュニティの活性化を目指す。
8	地域8	在京いわてコミュニティ再構築事業	岩手わかすフェス実行 委員会	コロナ禍等により首都圏在住の岩手県出身者たちの「いわてコミュニティ」の活動が低調になりつつあることから、対面型の交流会やオンラインサロンの実施により、コロナ禍で失われつつある、首都圏における「在京いわてコミュニティ」の再構築を図る。